



2023年7月期 第2四半期 決算補足説明資料

2023年3月16日

VALUENEX株式会社

東証グロース：証券コード4422

VALUENEX

わが国経済は、新型コロナウイルス感染症の活動制限が緩和され、景気回復が期待される一方、急激な円安による為替相場の変動やロシアのウクライナ侵攻に起因した資源価格の高騰など、依然として先行き不透明な状態が継続しております。

当社はビッグデータ俯瞰解析により、顧客企業の業績回復に貢献することを通じ、世界の為に役に立ちたいと考えております。

項目

1

2023年7月期第2四半期業績報告

2

2023年7月期連結業績予想

3

事業概要

2023年7月期 第2四半期まとめ

売上高・各段階利益において前年を下回りました。

- ・売上高 : 278百万円 (前年比▲19百万円、▲6.6%)
- ・営業利益 : ▲18百万円 (前年比▲27百万円)
- ・経常利益 : ▲20百万円 (前年比▲42百万円)
- ・最終利益 : ▲20百万円 (前年比▲42百万円)

ASP売上が堅調に積み上がったものの、売上全体では対前年を下回りました。

- ・コンサルティング売上 : 104百万円 (前年比▲33.8%)
- ・ASP売上 : 169百万円 (前年比 +26.6%)

コスト (売上原価 + 販管費) : 296百万円 (前年比+2.6%)

- ・ほぼ前年並みとなりました。

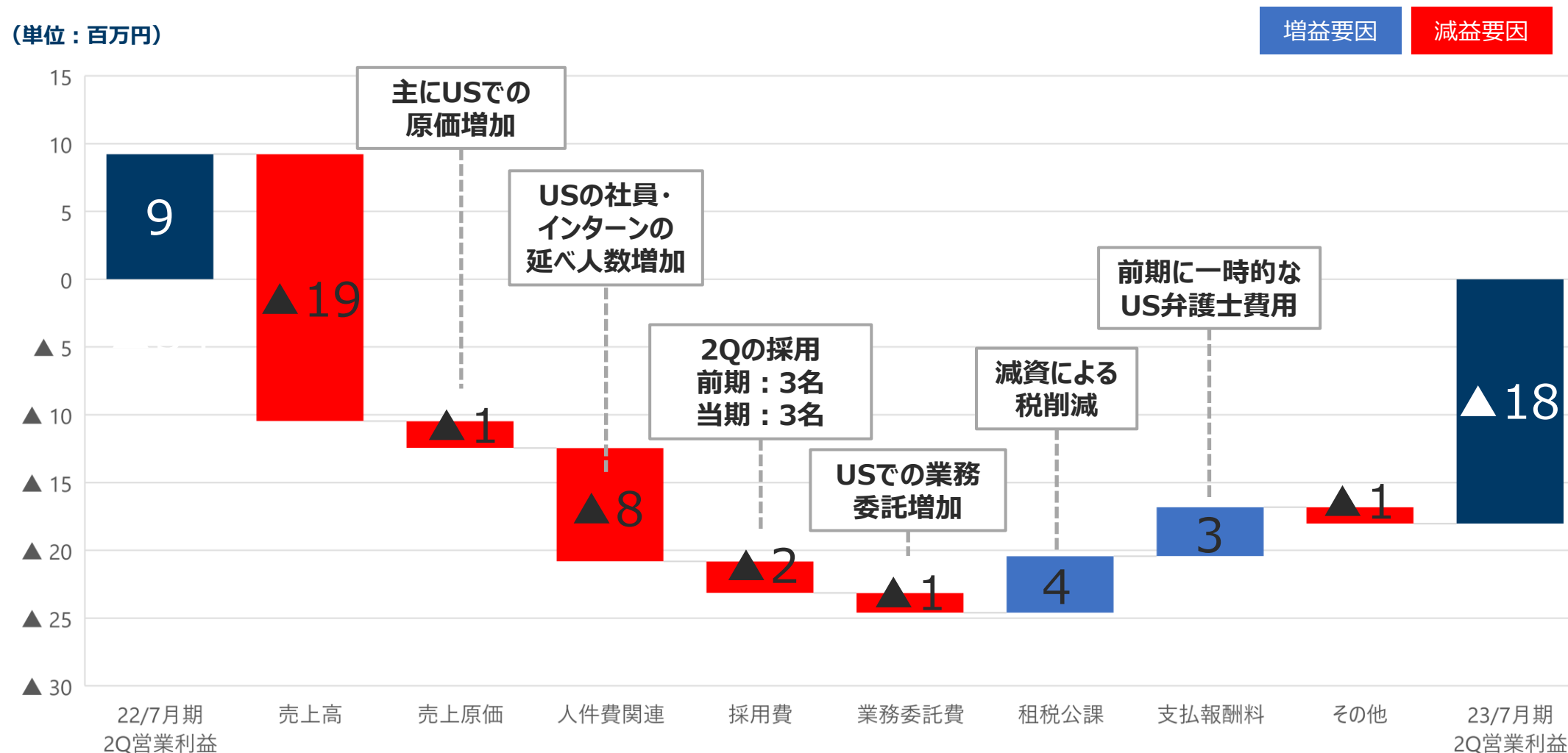
2023年7月期 第2四半期 連結業績概要

売上高・各段階利益において前年を下回る結果となりました。

(単位：百万円)	22/7月期 2Q実績	23/7月期 2Q実績	前年同期比	
			金額	増減率
売上高	297	278	▲ 19	▲ 6.6%
売上総利益	237	216	▲ 21	▲ 9.1%
販管費	228	234	5	+2.4%
営業利益	9	▲ 18	▲ 27	-
経常利益	22	▲ 20	▲ 42	-
親会社株主に帰属する 当期純利益	21	▲ 20	▲ 42	-

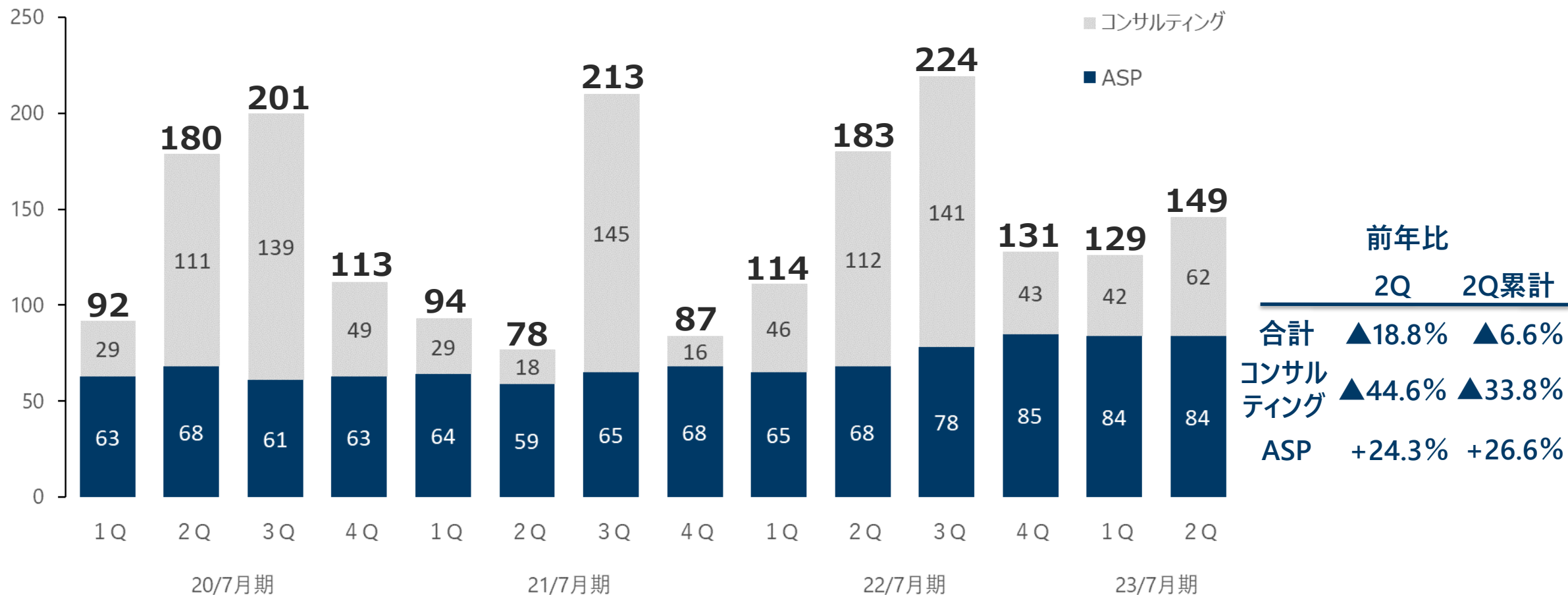
2023年7月期 2Q累計連結営業利益増減要因

売上減少により営業利益における赤字幅は増加しました。



連結売上高の推移（サービス別）

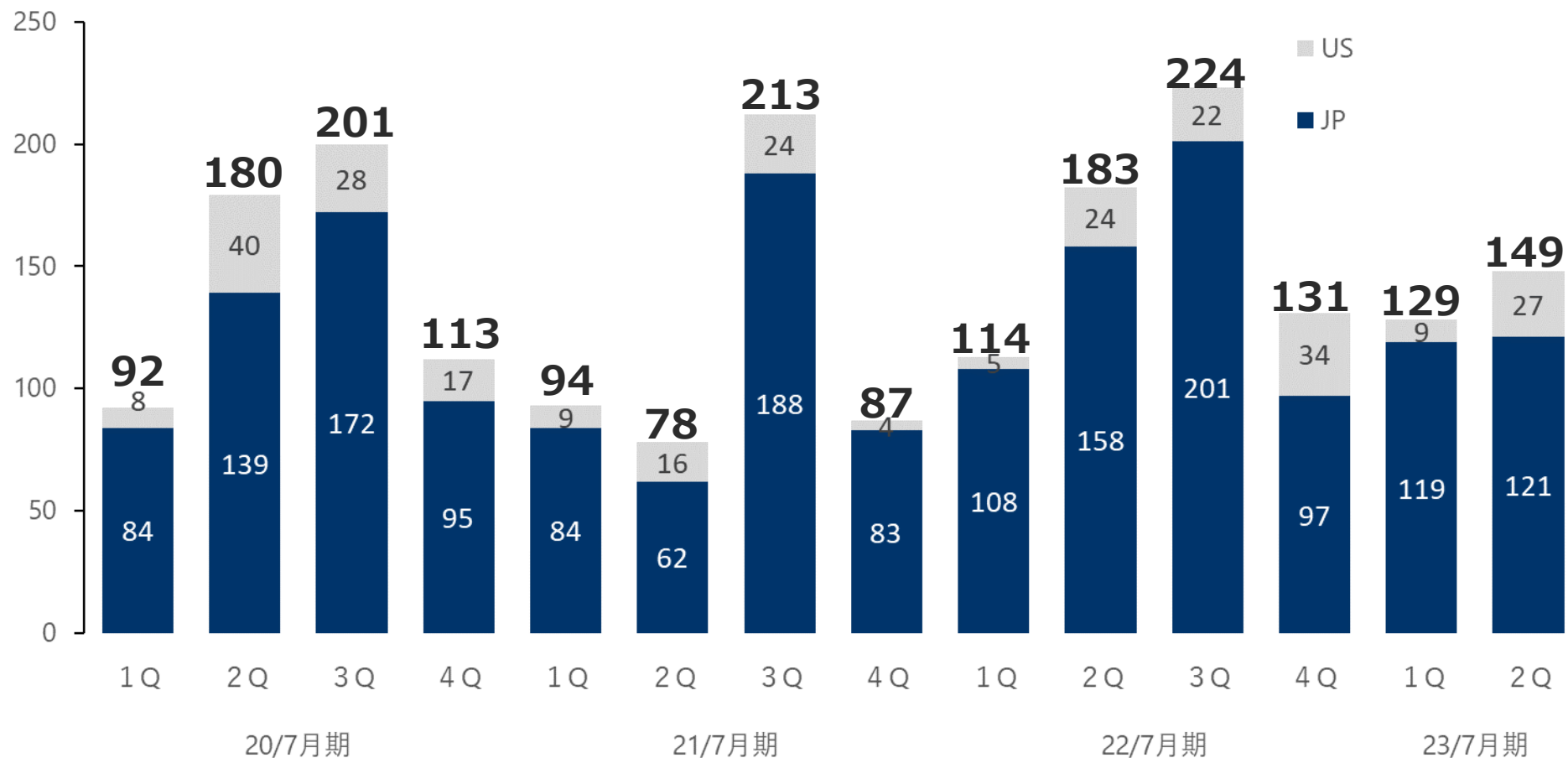
ASPは前年同期を上回ったものの、コンサルティング・売上合計で前年同期を下回りました。



※コンサルティングとASP売上以外に、データ販売やレポート販売等のその他売上もありますが、少額のため合計値にのみ合算しております。

連結売上高の推移（地域別）

USは、円安効果により前年同期を若干上回りました。JP・連結は、前年同期を大きく下回りました。

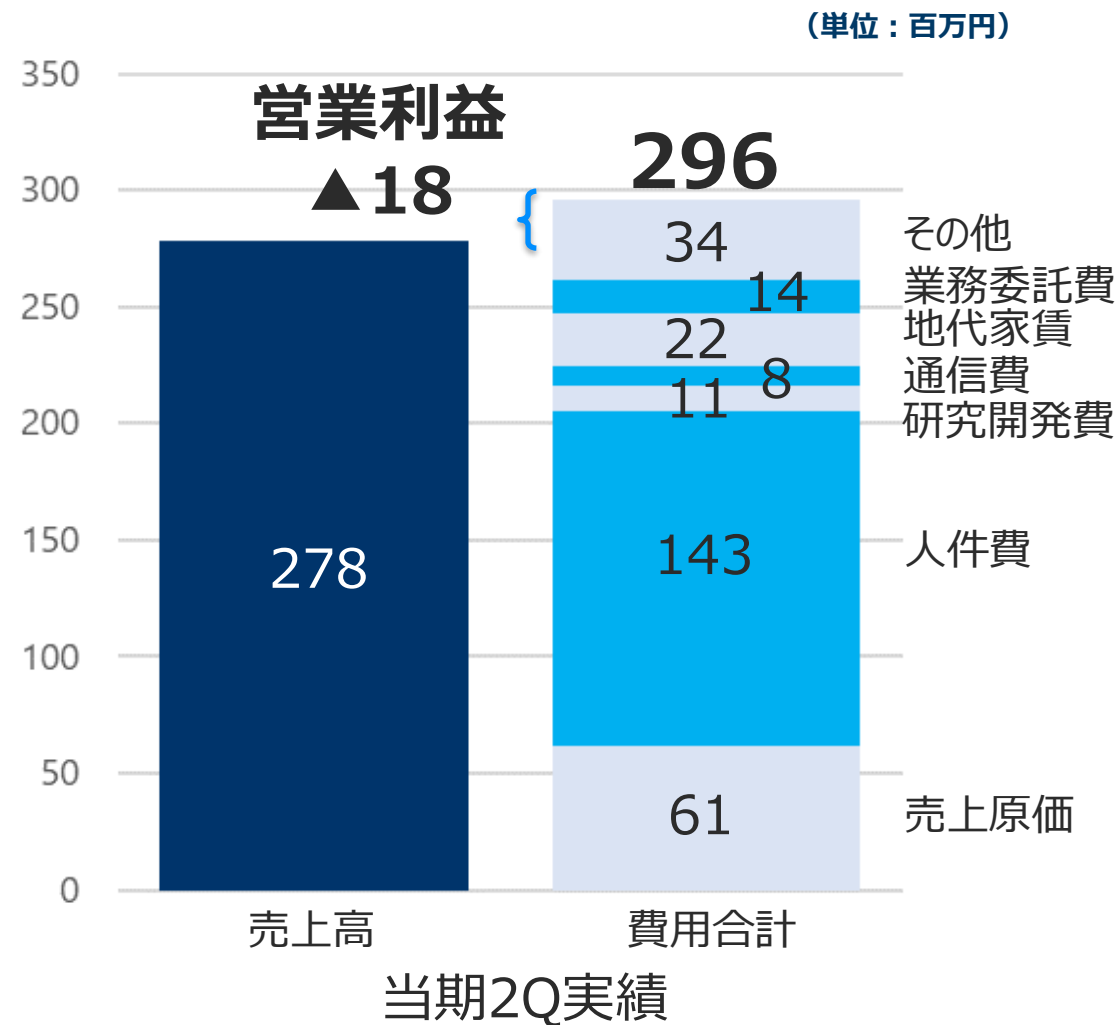
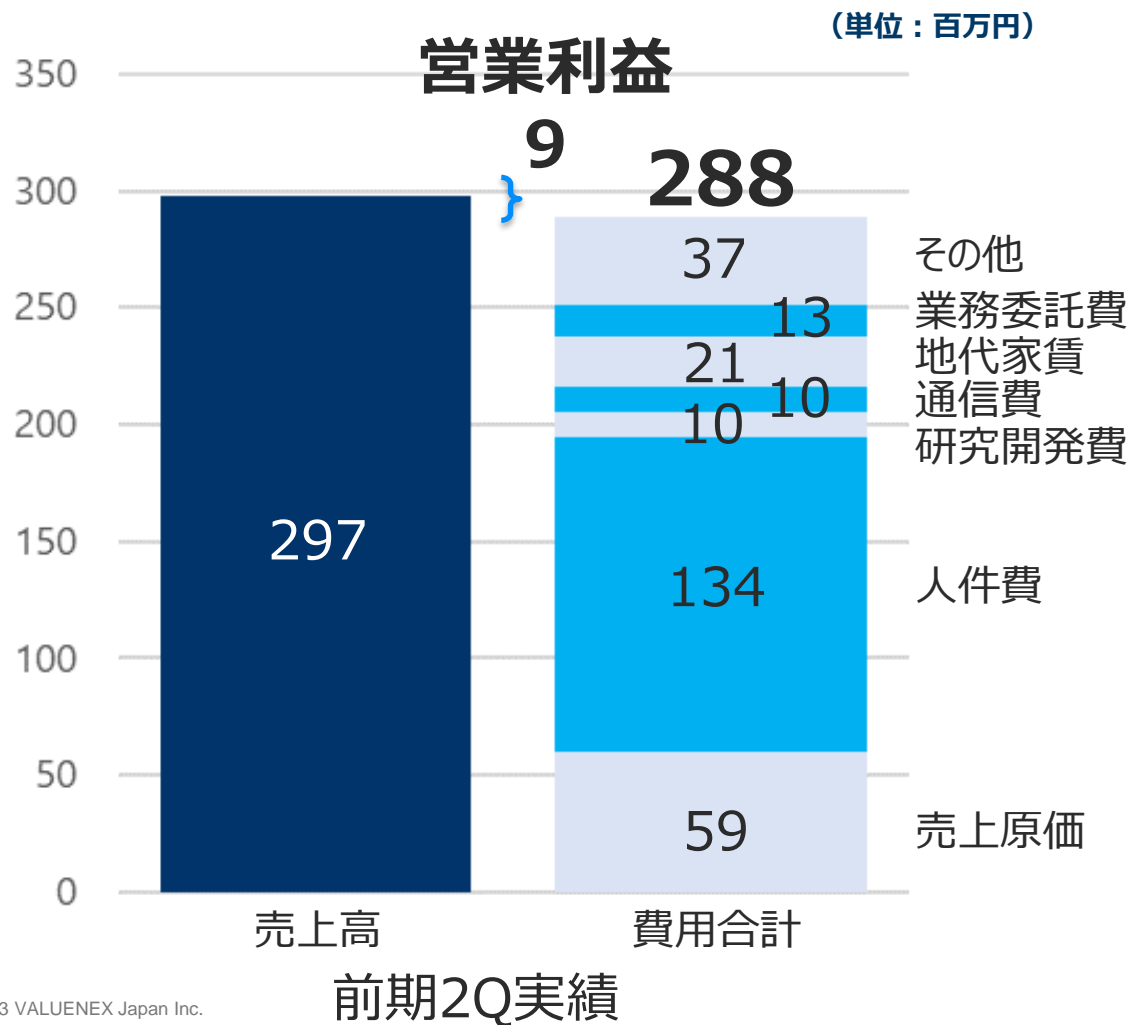


	前年比	
	2Q	2Q累計
連結	▲18.8%	▲6.6%
US	+11.0%	+22.6%
JP	▲23.4%	▲9.9%

2023年7月期 第2四半期 連結営業費用の内訳

人件費の増加：主にUSでの社員・インターンの延べ人数が増えたことによる増加です。

業務委託費の増加：主にUSでの業務委託の増加です。



VALUENEX, Inc. (米国) 第2四半期主な活動状況

営業活動

- 日系大手のシリコンバレーでのイノベーション活動を支援する大型パッケージプランを再び受注しました。お客様とシリコンバレーでのイノベーションラボの立ち上げに向けて準備中です。また、同様の大型パッケージプランを他のお客様からも受注しました。
- シリコンバレーのお客様から新しいデータセットでのチャレンジングな案件を無事納品しました。
- 米国の大手メディア企業とのコラボレーションを引き続き協議中です。
- 米国の大手製薬企業とデモケースを作成して、引き続き営業中です。
- 世界で有名なワインの評論家とコラボレーションを検討中です。

マーケティング

- インサイト・カフェのMeetup & Happy hourを毎月違うテーマで開催。新しいお客様へのアプローチの機会を増やしています。

開発

- スタートアップ簡易可視化ツールであるスタートアップ・ファインダーのさらなる機能向上に向けて引き続き改良中です。
- ホームページ改良に向けて準備中です。

採用

- 弊社は日系企業では稀なスタンフォード大学の公式ハイアリングプログラムに認定されている企業であり、キャリアフォーラムを含め100名以上のスタンフォード大学やハーバード大学の学生から応募がありました。お客様との夏のプロジェクトに向けて選考を行なっています。

第2四半期の取り組み・記事掲載

■ IR資料向け研究開発・知的財産投資への訴求を支援するサービスを開始

統合報告書などのIR資料作成において、非財務的価値である「技術/知的財産の投資」の成果への訴求を支援する可視化・分析サービスを開始しました。

<https://www.valuenex.com/jp/news-list/20221107>

■ VALUENEXとPatSnapがパートナーシップ契約を締結

PatSnap Pte Ltd.社と日本国内におけるパートナーシップ契約を締結しました。

本パートナーシップ契約の締結により、VALUENEXはPatSnapのグローバル検索ツールが提供するテキストデータを展開・活用し、ビッグデータ解析ソリューションの拡大を目指します。

<https://www.valuenex.com/jp/news-list/20221103patsnap>

第2四半期(11~1月) メディア掲載・セミナー登壇一覧

	内容	URL
メディア掲載	2023年 1月23日 VALUENEXの俯瞰図を用いたレポート「デジタルヘルス未来戦略」が10月31日に日経BPより発売され、レポートの一部が日経クロステックに記事として公開	https://www.valuenex.com/jp/news-list/nikkeicrosstech0123
セミナー登壇	2022年11月 1日 第31回 2022 特許情報フェア & カンファレンスに出展及び特別フォーラムに登壇	https://www.valuenex.com/jp/news-list/20221102tokkyojoho2022
	2022年12月22日 弊社CEO中村が技術情報協会のセミナー『AIによる知財業務の効率化と効果的な活用方法』に登壇	https://www.valuenex.com/jp/news-list/20221221gijutujohoseminar
	2023年 1月13日 米国子会社VALUENEX Inc. のJiyoung ChoiがQ2Bに登壇	https://www.valuenex.com/jp/news-list/20220113q2b

開発の状況

1. US市場に浸透するためのMac版ツールの提供 (+ Windows版ツールの改良)
2. ベンチャー企業分析ツール(Startup Finder)の開発・精度向上策の実施
3. 分析結果をより簡単にご利用頂くためのレポート機能の継続開発
4. 類似度評価の精度向上のための自然言語処理の改善
5. その他VALUENEX Radarの機能改善・開発強化

項目

1

2023年7月期第2四半期業績報告

2

2023年7月期連結業績予想

3

事業概要

2023年7月期連結業績予想

新型コロナウイルス感染症による経済への影響の継続、ウクライナ侵攻の長期化、急激な円安などの為替変動リスク等、当社グループの業績に与える影響が依然として不透明であることから、現時点で損益の合理的な予測が困難な状況となっております。

以上の状況から、今期（2023年7月期）の連結業績予想につきましては未定とさせていただき、今後の業績への影響を慎重に見極め、開示可能となった時点で速やかに公表いたします。

項目

1

2023年7月期第2四半期業績報告

2

2023年7月期連結業績予想

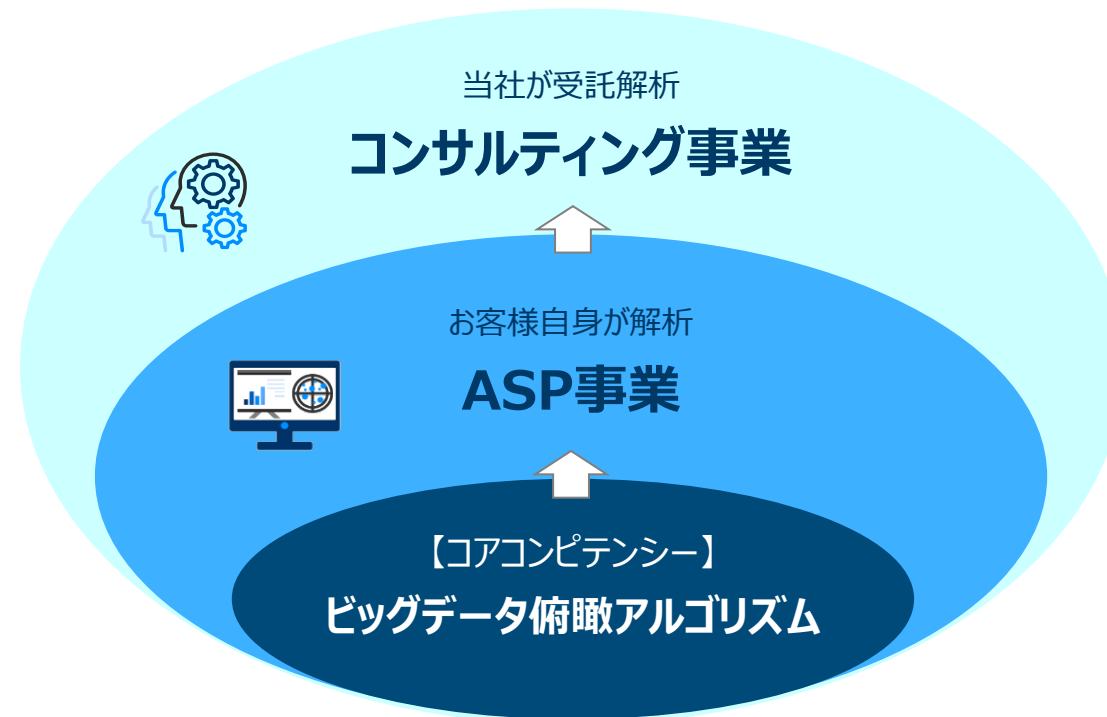
3

事業概要

当社のアルゴリズム事業

当社アルゴリズム事業は主に2つの販売形態から成り立っております。

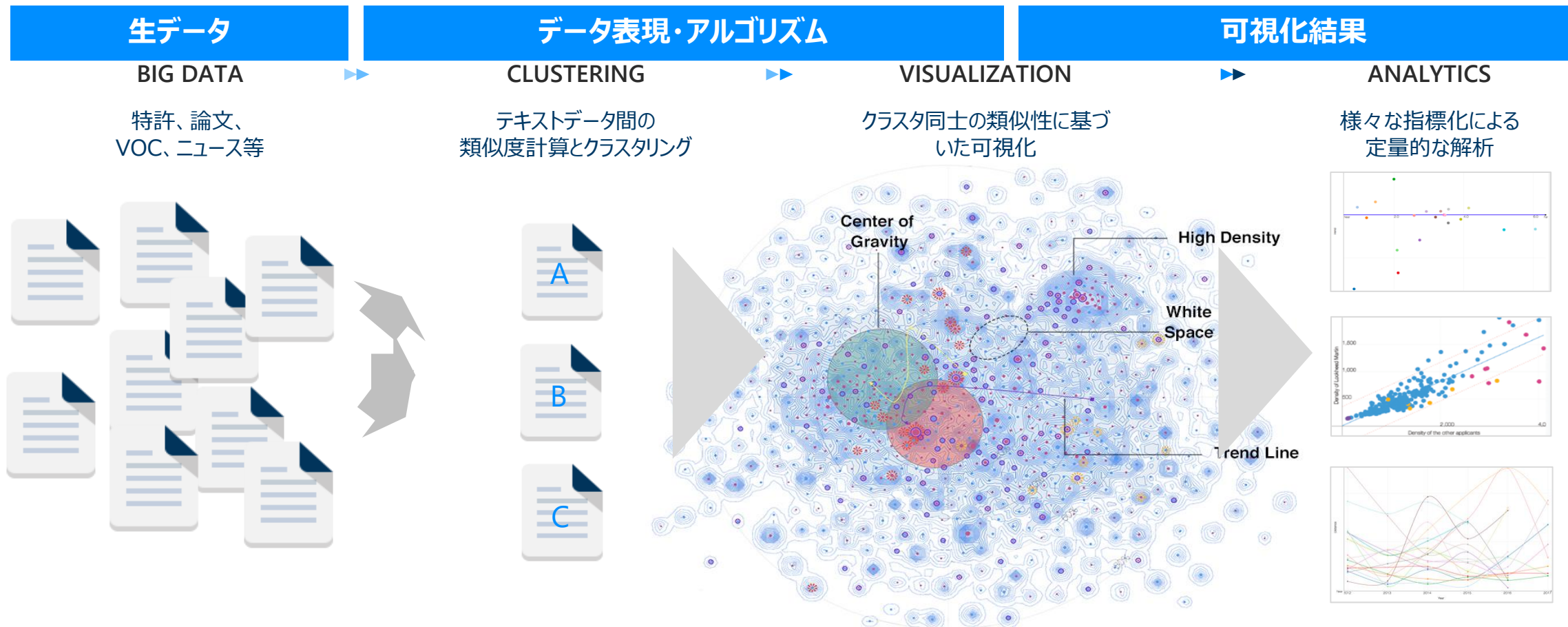
- ・ 俯瞰解析アルゴリズムを活用したコンサルティング事業
- ・ 当該アルゴリズムを根幹とするASP事業



※ ASP = Application Service Providerの略。インターネット等のネットワークを通じてアプリケーションソフトウェアを提供するサービス

VALUENEXツールの概要

大量のテキストデータ同士の類似性を可視化した俯瞰図により、テキストデータの全体像を把握する手法です。これにより、知的財産、研究開発、マーケティング等に資する知見の獲得が可能です。

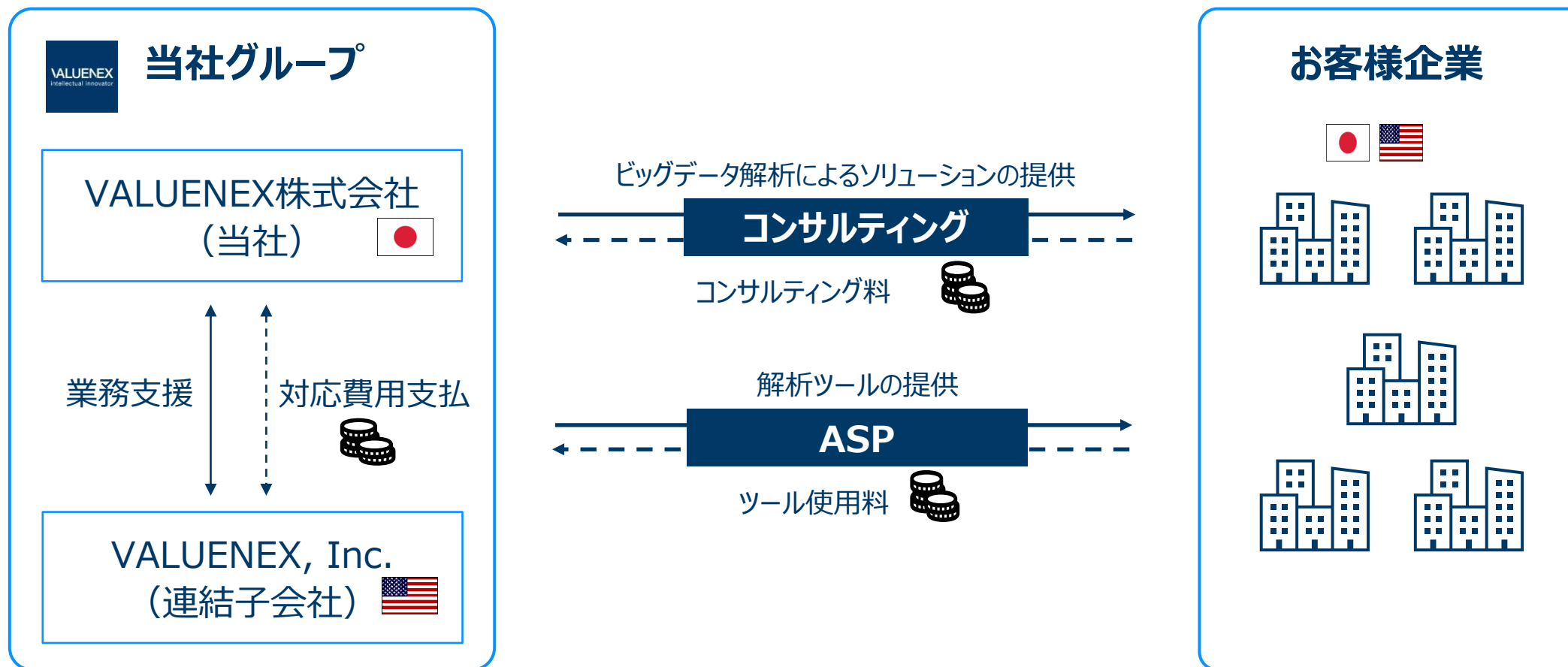


VALUENEX サービスアウトライン

サービス		概要	解析対象テキストデータ
コンサルティング		<ul style="list-style-type: none"> ご要望に応じてVALUENEXが調査・分析を実施。弊社コンサルタントが弊社のSaaSを活用し、お客様とともに課題解決を行います。 	<ul style="list-style-type: none"> 対象データはご相談の上決定 ・特許 ・論文 ・その他文献
VALUENEX Radar (SaaS)		<ul style="list-style-type: none"> あらゆる情報源から技術動向分析、新規事業創出、市場ニーズ把握など様々なビジネス戦略に活かせるデータ解析ツールです。 ・非特許文献（論文、アンケート、VOCなど） ・特許文献問わず、多種多様なテキストデータを解析 ・高速1,000件～最大10万件の文献を読み込み可能 	<ul style="list-style-type: none"> あらゆる文献 ・特許 ・論文 ・ニュース、SNS ・新聞、雑誌 ・アンケートなど ・貴社内各種データ ・スタートアップデータ ・その他テキストデータ <p>※特許DBはオプション販売有</p>
VALUENEX Radar サポートサービス	伴走サービス	<ul style="list-style-type: none"> VALUENEX導入後の活用にご不安をお持ちの方、また初めて俯瞰解析に携わる方に、お困りの点について伴走をさせていただきます。 ・部門、ご自身の俯瞰解析スキルを向上させたいという方 ・一定レベルの俯瞰解析スキルを身につけたいという方 	
	コーチング	<ul style="list-style-type: none"> VALUENEX Radarご利用のお客様向けのアシストサービス お客様とともにトータルで俯瞰解析のコーチングを実施させていただきます。 ・より付加価値のある解析を行いたい、特定のテーマに関する解析を全面的にサポート ・解析観点や方法の設定、まとめ方等に不安がある方 ・DX人材、データサイエンティスト育成を検討されている方 	
カスタム開発 (協業による新規事業開発)		<ul style="list-style-type: none"> お客様が提供するサービスへ俯瞰解析機能を付加、または新しく解析ツールを開発する等、新規事業を共同開発します。 例) Stand Aloneサービス、API提供 	<ul style="list-style-type: none"> ご相談

事業モデル

当社独自の解析ツール(ASP)の提供、知的財産等幅広い分野の俯瞰解析から予測分析・戦略活用まで、コンサルティングサービスやレポート販売サービスを提供しております。



注：図中の実線矢印はサービス提供を意味し、破線矢印はお金の流れを意味します。

Appendix

会社概要

社名	VALUENEX株式会社		
事業内容	アルゴリズム事業	設立	2006年8月1日
所在地	東京都文京区小日向 四丁目5番16号		
資本金	81百万円（2023年1月31日現在）		
連結子会社	VALUENEX, Inc.（100%子会社） ※在米国		
従業員数	連結28名、単体25名（2023年1月31日時点） ※役員除く		
役員	中村 達生	: 代表取締役社長 CEO / 博士（工学）	
	鮫島 正明	: 専務取締役 CFO / MBA	
	本多 克也	: 常務取締役 先進情報学研究所長 / 博士（工学）	
	片桐 広貴	: 取締役 CTO / 工学修士	
	瀧口 匡	: 取締役 経営企画担当 / 博士(国際経営)	
	鈴木 理晶	: 社外取締役 / 弁護士	
	松田 均	: 社外常勤監査役 / 公認内部監査人	
	花堂 靖仁	: 社外監査役 / 大学名誉教授	
	宮内 宏	: 社外監査役 / 弁護士	

ミッション及びビジョン

Mission

VALUENEXは、世界に氾濫する情報から「知」を創造していく企業です

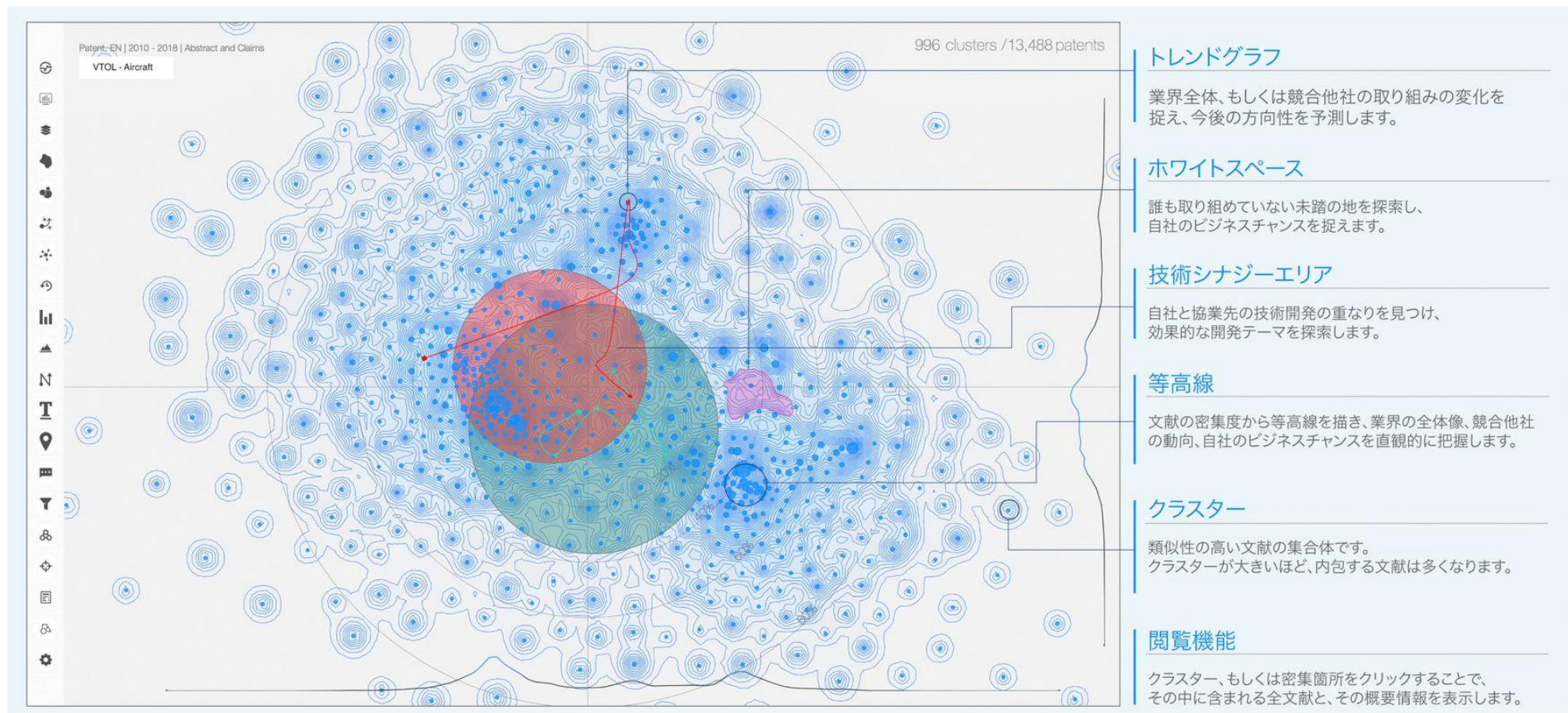
Vision

- **我々は、世界に氾濫する大量の情報を「信頼性」、「俯瞰性」、「客観性」、「正確性」、「最適性」の5つの独自の視点で融合し、価値を創造する企業です**
- **我々は、世界に認知される企業を目指します**
- **我々は、自ら考え、自ら行動する企業を目指します**
- **我々は、「知」を求める全ての人に価値を提供します**

当社ASPの検索・可視化イメージ

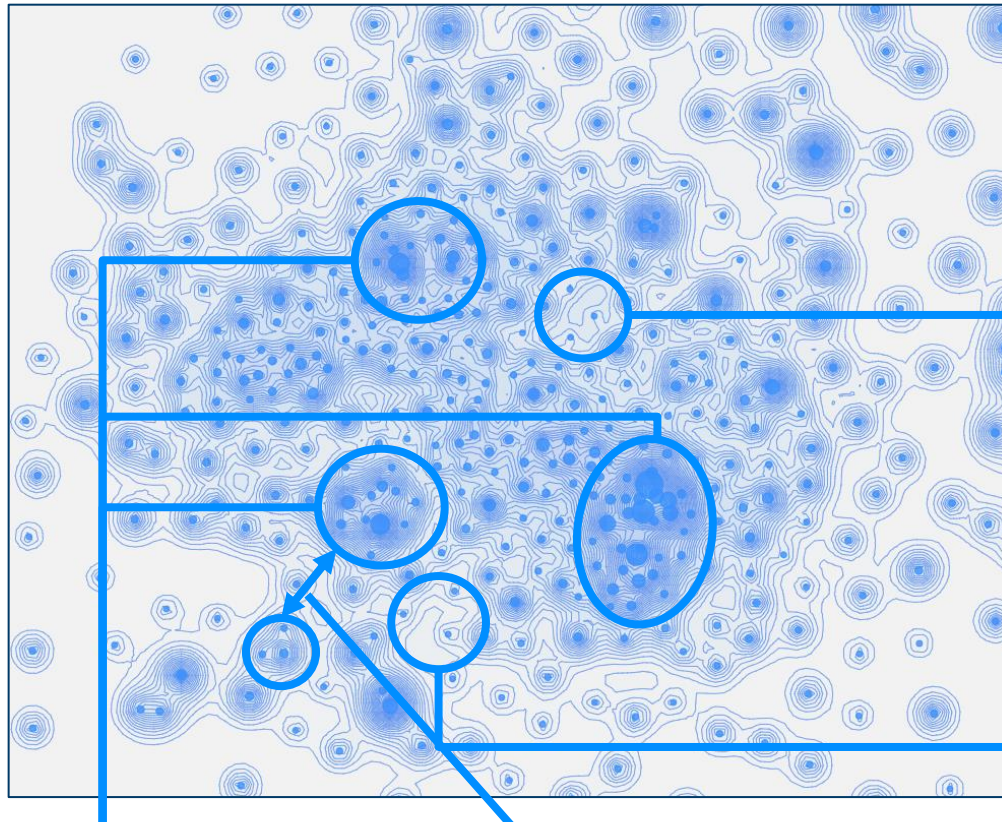
検索された文章に近い情報を短時間で収集・可視化し、欲しい情報と周辺情報が把握できます。

当社ASPのイメージ図（俯瞰図）



俯瞰図の基本的な見方

テキストデータ同士の内容の関連性に基づく配置により、大量のテキストデータの全体像を把握しやすくします。



● 各プロットは似ている文書をひとまとめにしたクラスタ

● ● クラスタの大きさは、その中に含まれる文書の数に比例

● ● ● クラスタ間の距離はクラスタ間の類似度を表現（似ているほど近い）

□ ● ● XY軸は予め定義されていない。クラスタ同士の類似性を最適に表現できるように配置を決定

クラスタが密集

= データセット中に多く含まれている技術や市場ニーズなどの情報

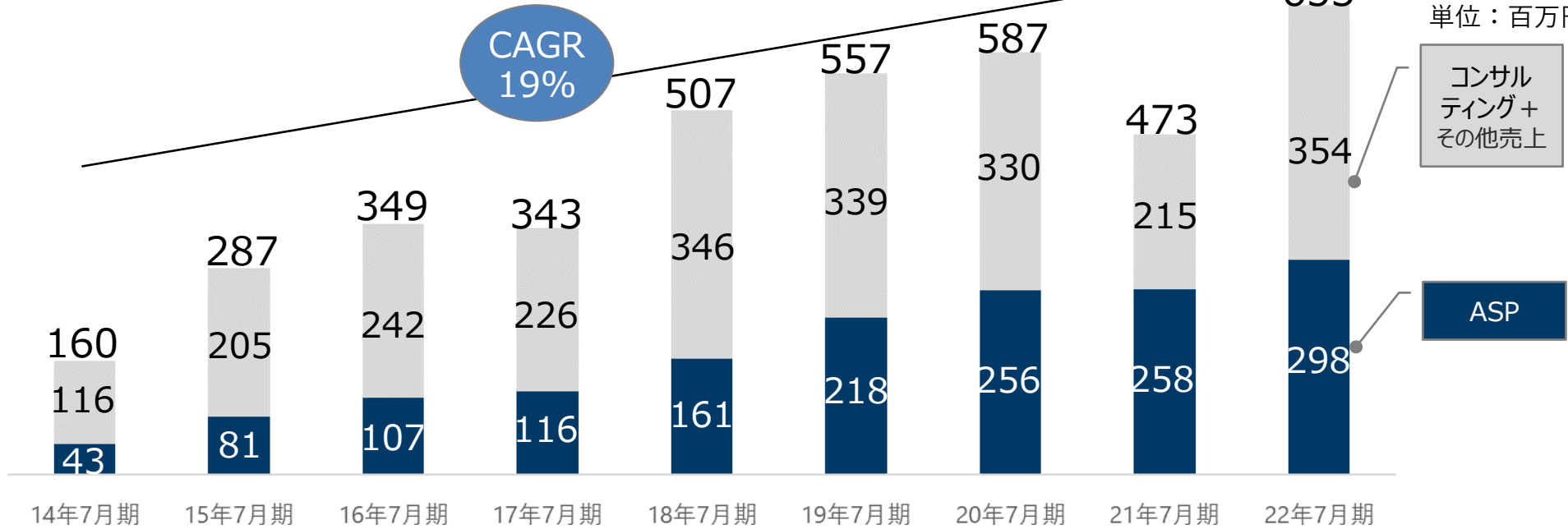
クラスタ間の距離が近い ホワイトスペース

= 内容の関連性が高い

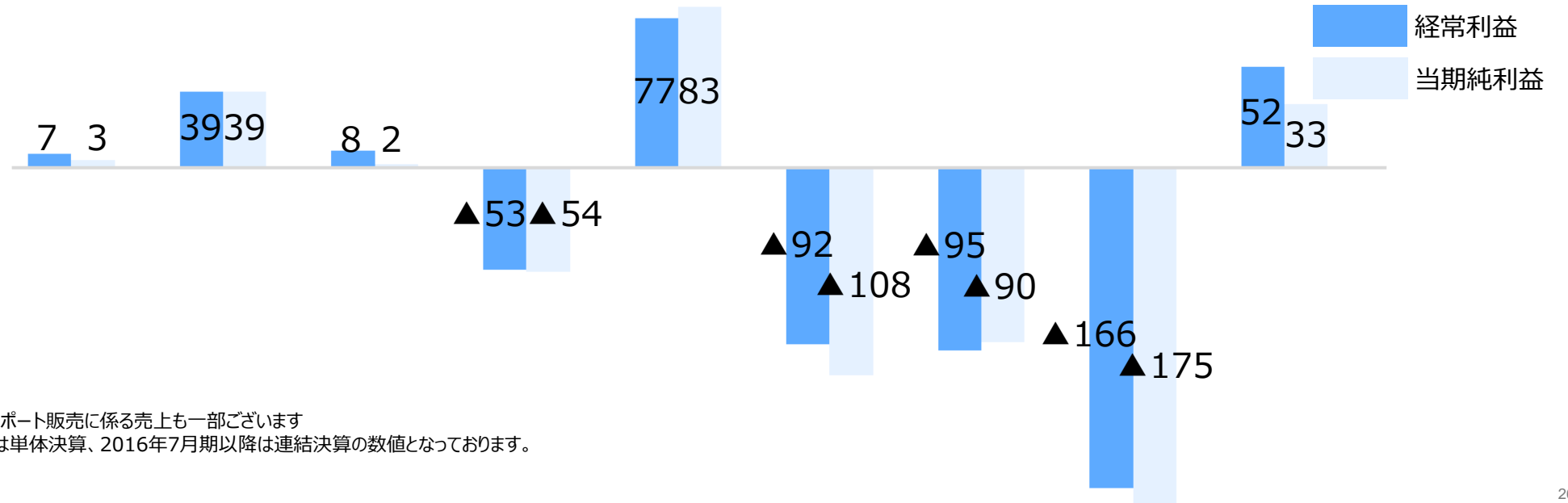
業績推移

単位：百万円

売上高注



経常利益
当期純利益



注：ASPとコンサルティング以外に、レポート販売に係る売上も一部ございます
2014年7月期、2015年7月期は単体決算、2016年7月期以降は連結決算の数値となっております。

将来見通しに関する注意事項

本発表において提供される資料ならびに情報は、いわゆる「見通し情報」(forward-looking statements)を含みます。これらは、現在における見込み、予測およびリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります。

それらリスクや不確実性には、一般的な業界ならびに市場の状況、金利、通貨為替変動といった一般的な国内および国際的な経済状況が含まれます。

今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合であっても、当社は、本発表に含まれる「見通し情報」の更新・修正をおこなう義務を負うものではありません。

VALUENEX

FOR MORE INFORMATION:

www.valuenex.com
customer@valuenex.com